

こちら側は裏面です。必ず表面からお読みになり、正しく取り付けをおこなってください。
安全上のご注意・取り付け上のお願ひ・取り付け前の調査と準備は表面をご覧ください。

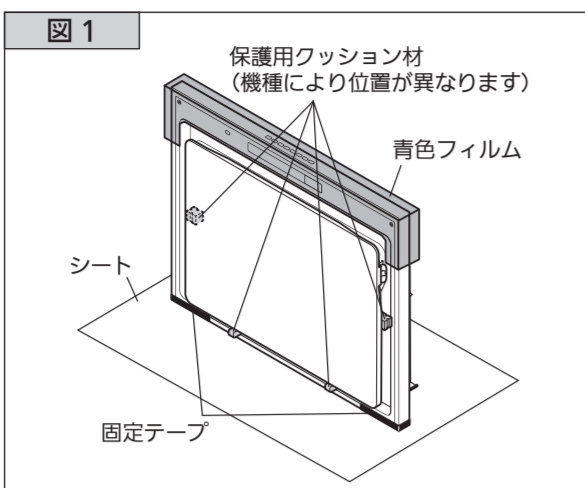
右側排気仕様への変更のしかた

本体を付け替える

■ 右側排気で使用する場合は本体の付け替えが必要です。以下の手順をおこなってください。

お願ひ


- 付け替え作業の際はキズ・破損のないように十分注意してください。
- 床で作業する場合は、本体および床にキズを付けないため、必ずシートを敷いた上で作業をおこなってください。(図1)
- フード後端に貼られている固定テープをはがしてください。(図1)
- 青色フィルムははがさないでください。(図1)



1 整流板をはずします。(図2)

1) 整流板を固定している保護用クッション材(左右・下面)4ヶ所をはずします。

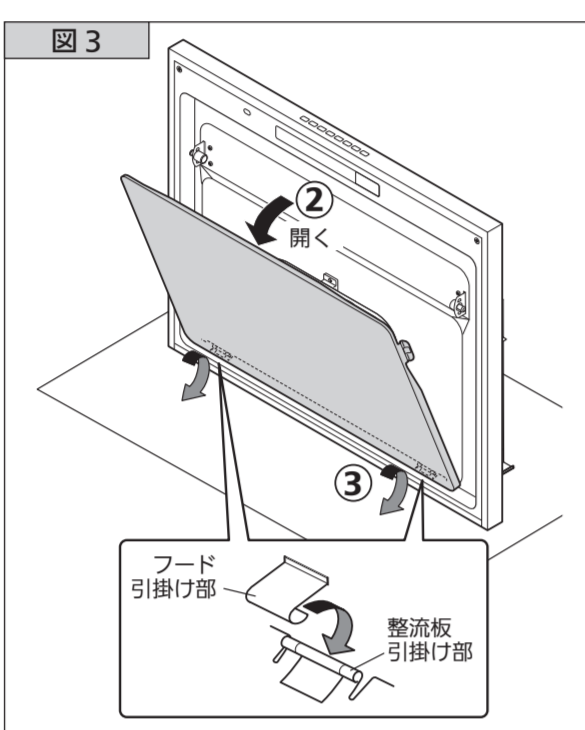
2) 整流板を両手で支え、左右にあるストッパーを押し、吊り金具からははずします(①)。



お願ひ

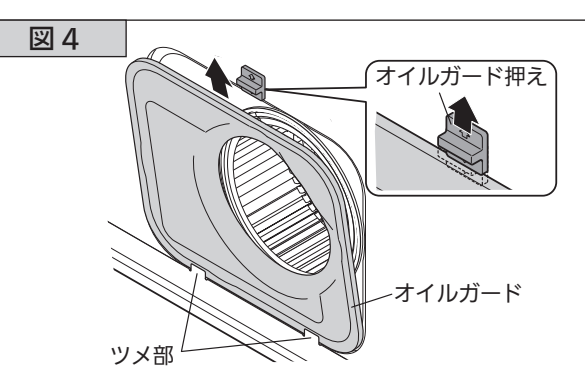
整流板を歪ませないよう、必ず左右同時にはずしてください。

3) 整流板をそのままゆっくり開き(②)、整流板の奥側を本体側に押し付けるようにしてフード引掛け部から整流板引掛け部をはずします(③)。(図3)



2 オイルガードをはずします。(図4)

固定テープをはがし、オイルガード押えを上におき、オイルガードを上側に持ち上げて2ヶ所のツメ部からはずします。



3 本体をはずします。

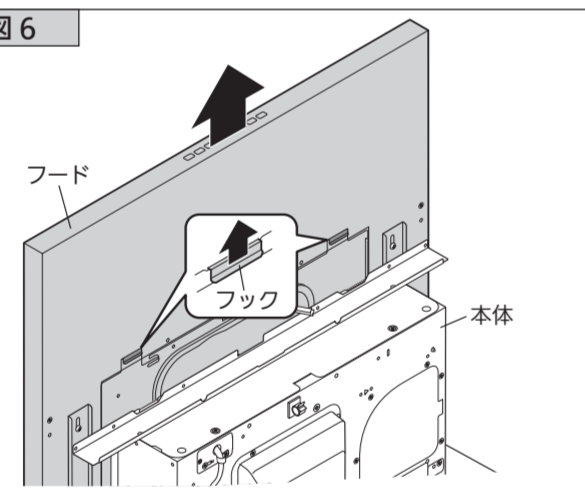
1) 図の位置にある6Pコネクタ配線と4Pコネクタ配線を止めているクランプ1ヶ所をはずしてからコネクタをはずし、フード本体と本体を固定している取付ねじ(M4×8)10本をはずします。(図5)



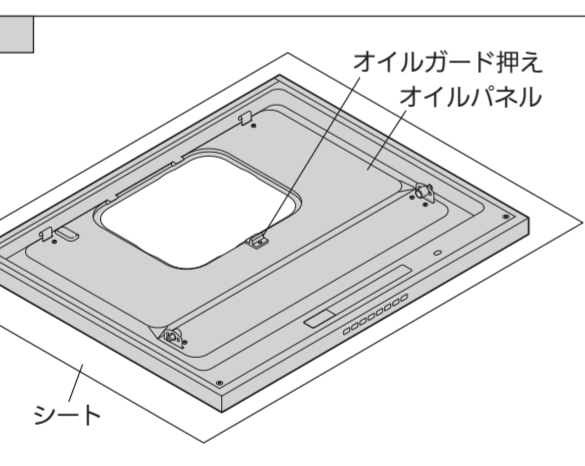
お願ひ

指示箇所以外のコネクタははずさないでください。
コネクタをはずす際はコネクタ部分を持ち、ツメを押しながらかけてください(コードを持って引き抜かないでください)。

2) フードを上を持ち上げ、2ヶ所のフックを本体からはずします。(図6)



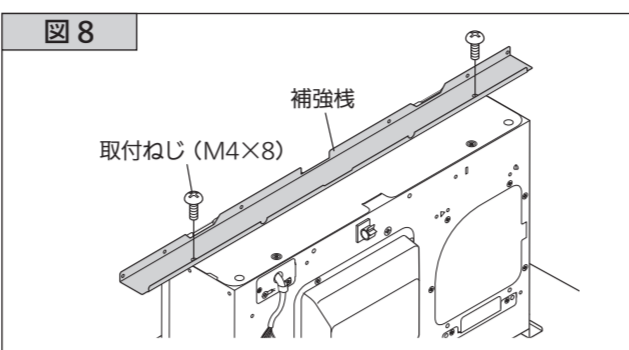
3) はずしたフードはキズ、変形防止のため、オイルパネルが上になるようにして置きます。(図7)



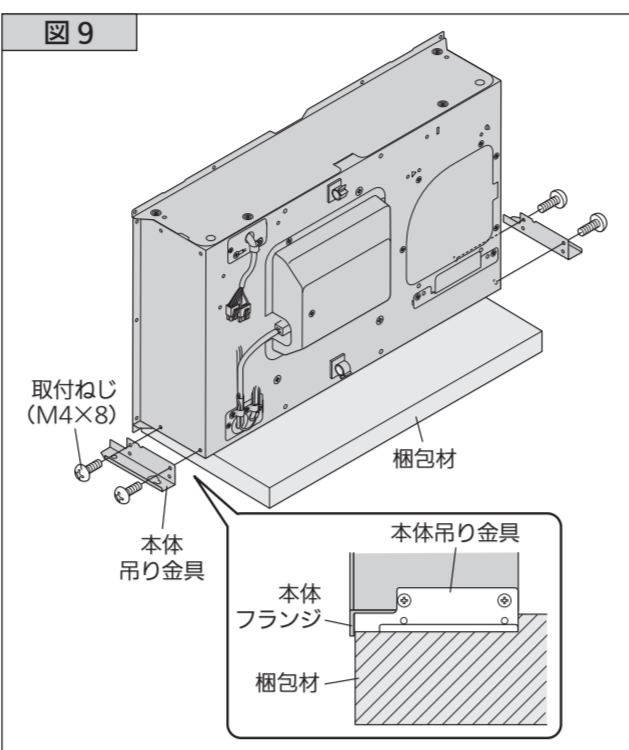
お願ひ

オイルガード押え部を持たないでください。オイルガード押えがはずれるおそれがあります。

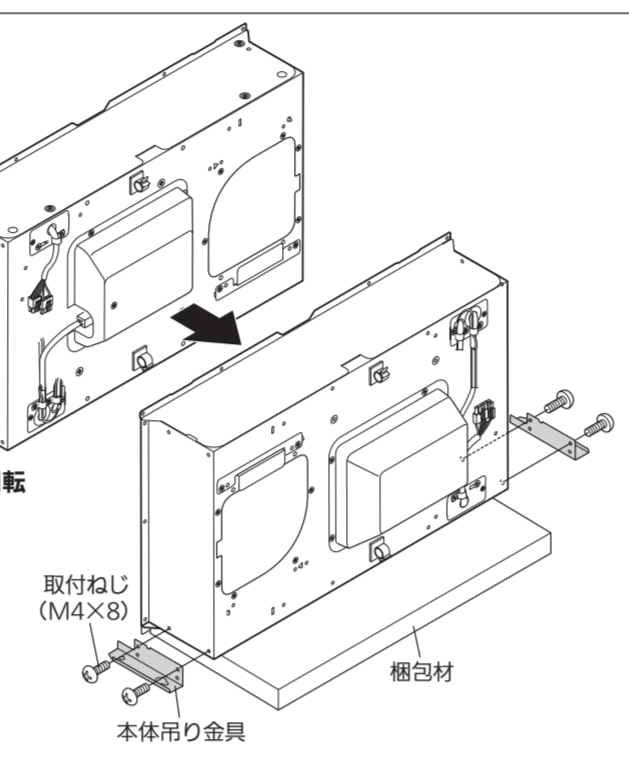
4) 補強板を固定している取付ねじ(M4×8)2本をはずします。(図8)



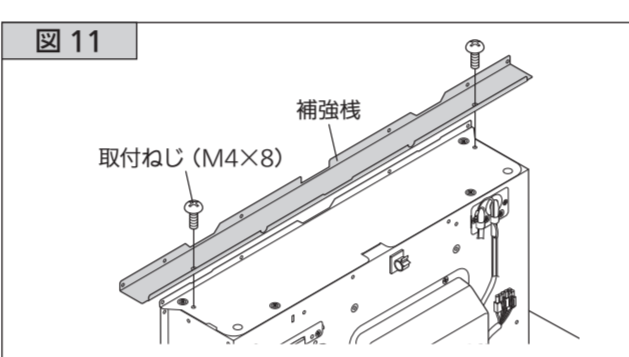
5) 本体を厚めの梱包材等に載せて左右の本体吊り金具をやや浮かせた状態にし、本体吊り金具を固定している取付ねじ(M4×8)4本をはずします。(図9)



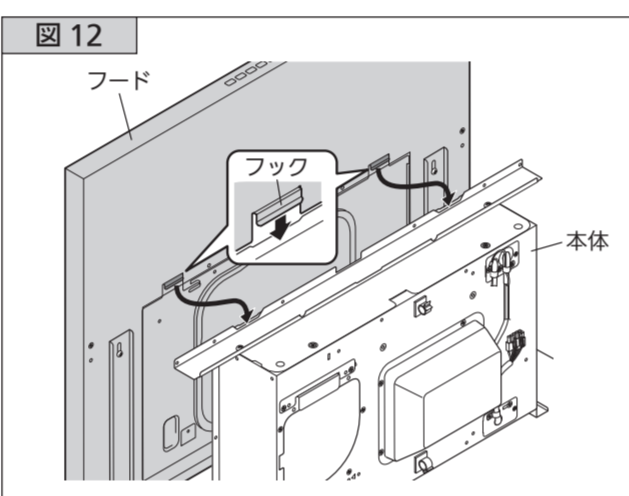
6) 本体を180°回転させた後、5)ではずした取付ねじ(M4×8)4本で本体吊り金具を取り付けます。(図10)



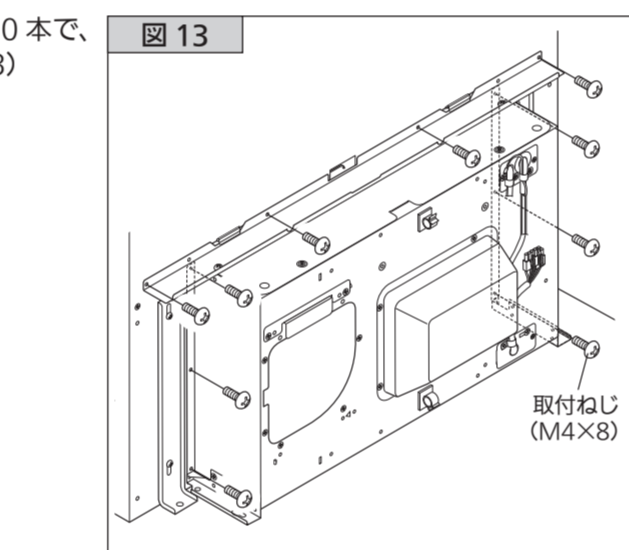
7) 4)ではずした取付ねじ(M4×8)2本で補強板を取り付けます。(図11)



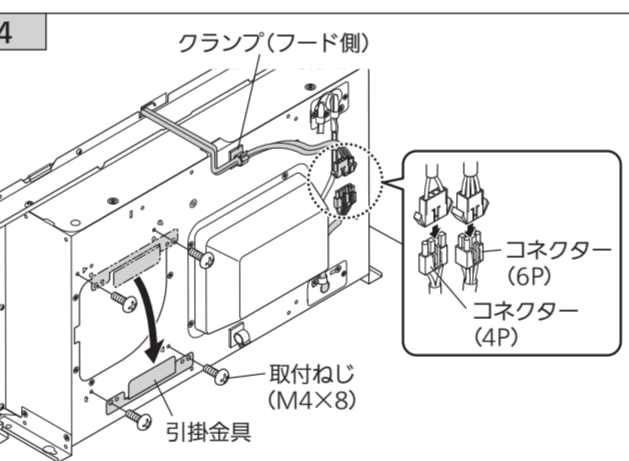
8) 本体にフードのフックを引っ掛けます。(図12)



9) 1)ではずした取付ねじ(M4×8)10本で、フードと本体を固定します。(図13)



10) 本体側のコネクタとフード側のコネクタを接続します。接続後、フード側のコネクタ配線をクランプに図のように取り付けます。(図14)



11) 排気口の引掛金具の取付ねじ(M4×8)2本をはずし、反対側に付け替えます。(図14)

お願ひ
コネクタを挿入する際は、ツメの向きを合わせて確実にロックしてください。接続が不十分な場合、レンジフードが動作しない、発熱による故障などの原因になります。



4 整流板とオイルガードを取り付けます。

手順1、2ではずした整流板とオイルガードをもとおりに取り付けてください。
※ その際、オイルガードは180°回転させて(開口部とファンが合うように)取り付けてください。

5 レンジフードを取り付けます。

表面の「3. 排気用部品の準備」以降の手順に従い、取付作業を完了させてください。

原寸大型紙

(寸法単位は mm)

取付・設置業者様用

本書をよくお読みになり正しく取り付けをおこなってください。

お願ひ
この型紙は湿気の影響で2~3mm 誤差が生ずることがあります。
寸法をお確かめの上ご使用ください。

製品の中心

544

本体取り付け用
ねじ位置(φ5.1×45)

本体取り付け用
ねじ位置(φ5.1×45)

本体取り付け用
ねじ位置(φ5.1×45)

本体取り付け用
ねじ位置(φ5.1×45)

610(750間口)

760(900間口)

900間口

750間口

750間口

900間口

調理機器上端から800以上